

# Obihiro south commercial high school Volunteer club

## ☆令和2年度の主な活動内容☆

### 『手話勉強会』

(2月16日)

今年度、取り組んできた手話学習の一環として、手話が用いられている動画をみんなで鑑賞しました。動画中に出てくる手話を読み取れることがうれしく感じました。

今年は新型コロナウイルスの影響で対外的な活動がほとんど行えず、校内でできる活動を模索する中で手話の学習に取り組んできました。今後は、身につけた手話を活用し、障害を持った方々に寄り添いながら、そういった方々の立場になって考えたボランティア活動をして行かなければならないと、あらためて気付かされました。

### 『手話技能検定』受験

(2月4日)



今年一年間、学んできた手話の実力を試すために、手話技能検定を受検しました。5級合格を目標にして、勉強してきました。数字や指文字の読み取り、基本的な語彙や会話、挨拶の仕方などをひとつひとつ覚えていきます。検定直前は、商業科の検定や学年末考査の勉強と同時並行に進めることになり、とても大変でしたが、なんとか勉強してきた成果を出し切れたと思います。合格できていたらうれしいです!



『ネパールあしよろ  
体験活動リーダー養成講座』  
受講  
(10月18日)



体験活動リーダー養成講座に参加し、体験活動の効果や安全管理について、考えたり体を動かしたりしながら学びました。たくさん意見を言い合いながら学ぶことで、一つ一つの体験活動に意味が加わることを知りました。

その後、秋のごともフェスティバルの会場準備・運営をしました。はじめは、小さいお子さんを楽しませたいと思い準備していましたが、活動を終えた後では、お子さんだけでなく大人にも楽しんでくれるような対応をすることが大切だと感じるようになりました。

体験活動を通して、「自立・自信・自分のことが好きか」について考えることができました。

『宅本ボランティア』  
結果報告  
(8月21日)

以前回収した本やCD等をブックオフの新サービス「キモチよ。」を利用し、北海道赤十字社に寄付しました。今回寄付した数は174点。寄付した金額は7,427円になりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



2020/08/03 受付番号: ZWN0110003570

状況: 手続き完了

[申込み内容を確認する](#)

お送りいただいた点数: 174点  
合計金額: 7,427円相当

『吹奏楽部定期演奏会のお手伝い』  
(8月2日)



帯広市民文化ホールで吹奏楽部の定期演奏会の受付をお手伝いしました。最初は名前が読めなかったり、案内の仕方がわからなかったり慣れないことが沢山あって大変でしたが、先輩や吹奏楽部のOGの方に教えていただき、無事に終わることができました。普段話す機会がないOGの方とお話しができてとても楽しかったです。

ボランティア活動が終わってから特別に吹奏楽部の演奏を聴かせていただきました。とても迫力があって一体感のある楽しい演奏会でした。今後も、今回の反省点を活かしてスムーズに案内できるようになりたいと思いました。

『宅本ボランティア』  
(7月20日～29日)



学校外での活動が制限されているので、何か校内且つ学校全体で取り組める活動はないかと考え宅本ボランティアに取り組んでみました。

各家庭にある不要になった書籍やCD・DVDなどを回収・換金して寄付をする活動に、全校生徒・先生方に協力してもらいました。協力依頼やポスター制作・配布など、事前準備から全て自分たちで行いました。思っていたよりも多くの提供があり驚いています。後日、リサイクルショップを通じて、日本赤十字社に寄付する予定です。今回御協力頂いた皆様、有難う御座いました。

○今回集まったもの

- ・書籍(漫画含む) 151冊
- ・DVD 22枚
- ・CD 4枚

『手話勉強会』  
(6月25日～)



先輩に教えてもらいながら、手話の勉強をしました。指文字や基本的な挨拶を学び、最後はとなりのトトロの「まんぼ」の手話を教えてもらいました。

手話を学んでわかったことは、手話は見ているよりも難しいということです。少し指の角度が違うだけで全く違う意味になってしまうので、一つ一つの動作を丁寧にやるのが大切だと感じました。

### 『車椅子介助研修』

(6月11日)



車イスの使い方や介助の仕方を学びました。

実際に介助される側になると、少しの振動でも大きい振動に感じてしまい、とても不安になることがわかりました。安心して車イスに乗ってもらうためには介助者が「段差があります。」「具合はわるくないですか？」などと声をかけて安心させてあげることがとても大切だと思いました。

これから車イスの介助をする際には、車イス利用者の目線になって考えたいと思います。

### 『活動再開』

(6月4日)



6月4日からボランティア部の活動が再開しました。

新型コロナウイルスの影響で、参加予定だった多くの活動が中止・延期となりました。この期間に私たちができることを考え、「密」に注意しながら取り組んでいきたいと思っています。

今年から、新入部員が1名入部しました。新入部員からのコメントです。

『ボランティア部では沢山のイベントに参加し、コミュニケーション能力や積極性を身に付けたいと思っています。そして手話や点字などを学び、身体に不自由がある人とも接することができるようにしていきたいと思っています。』

### 『部長からご挨拶』



2020年は、新型コロナウイルスの影響により、私たちの活動も大きく制限されている状況です。そんなコロナ禍の状況で私たちにできることは何なのかを考え、私たちなりに活動をしていきたいと思っています。三年生は進路活動の最中ではありますが、新入部員に様々なことを伝えていき、部の伝統を守っていきたいと思っています。今年も南商ボランティア部をよろしくお願いします。

## 『 日常の活動』



ボランティア部は、毎週火・木曜日が活動日です。週末に参加するイベントお手伝いの打ち合わせを中心に、点字の練習、手話のビデオ学習、車いすの介助練習、校舎周辺のごみ拾いなどの活動をしています。検定や定期考査が近くなると、部室で勉強することもあります。先輩が、優しく（時に厳しく！）教えてくれます。

